

# 2019年度事業報告書

自 2019年4月1日

至 2020年3月31日

一般財団法人 日本タオル検査協会

## 2019年度事業報告書

### 1. 一般概況

消費税増税の影響による内需の縮小に加え、消費回復が始まらないまま新型コロナウイルスの世界的な蔓延や、非常事態による国の外出自粛要請等により我が国の一般消費財需要は大変厳しい状況であり、また新型コロナウイルス感染収束の見通しは予測できない。

タオル業界については原材料費や加工賃・諸経費の上昇を一部産地が価格に反映した影響や上記の消費税増税及び新型コロナウイルスの感染拡大に対する対策の影響等により法人需要の低迷と個人消費の不振が続き、また一部の生産品については輸入品との競合にさらされている状況に大きな変化は見られない。

国内生産量は今治タオル及び泉州タオルの認知度の浸透ならびに消費者の国内産回帰により増加していたが、昨年度は約3.7%減となり3年連続の減産となった。また輸入量も3年連続減少したが輸入浸透率は80.7%となり微増傾向にある。

以上のようなタオル業界を取り巻く環境の中で諸事業を推進した。

### 2. 事業報告

#### (1) 検査事業

事業所数、生産量がともに微減状況の中、検査の必要性を訴え需要の喚起を図ったが、検査数量は平成30年度実績5,003千kgに対して2019年度実績5,289千kgで前年度対比5.7%の増加となった。

#### 検査数量及び検査手数料

項目	平成30年度		2019年度		前年度対比 (数量)	構 成 比
	検査数量	検査手数料	検査数量	検査手数料		
タ オ ル	kg 4,863,107	円 7,294,697	kg 5,164,575	円 7,746,894	%	%
タオル製品	139,923	209,890	124,700	187,050	-10.9	2.4
そ の 他	0	0	0	0	-	-
合 計	5,003,030	7,504,587	5,289,275	7,933,944	5.7	100

(消費税込 8,639,903)

(2) 品質評価事業

① 試験鑑定業務は、平成30年度実績80,247点に対して2019年度実績は、74,807点で前年対比6.8%、金額では6.7%の減少となった。

タオルの良さをアピールするためタオル特性やクレームの対象に関する試験需要が定着した。(今治タオル基準及び泉州こだわりタオルの試験が増えたため)

ISO9001認証事業所として、今後更に品質の維持向上と納期の短縮につとめ業務の拡大をはかっていく。

試験鑑定点数及び試験手数料

項 目		平成30年度		2019年度		試験数の 前年度比	試験点数 構 成 比
		試験点数	試験手数料	試験点数	試験手数料		
染 色 堅 牢 度	洗 濯	点 9,225	円 4,668,270	点 8,726	円 4,403,050	% -5.4	% 11.6
	摩 擦	18,004	5,202,150	16,984	4,841,965	-5.7	22.7
	汗	9,063	7,079,620	8,527	6,619,360	-5.9	11.4
	耐 光	8,979	7,852,630	8,816	7,739,210	-1.8	11.8
	汗 耐 光	35	90,000	55	130,000	57.1	0.1
小 計		45,306	24,892,670	43,108	23,733,585	-4.9	57.6
引 張 強 さ		3,978	5,471,100	3,629	4,968,900	-8.8	4.8
破 裂 強 さ		1,847	1,674,200	1,850	1,688,500	0.2	2.5
引 裂 強 さ		48	65,000	18	23,400	-62.5	0.1
パ イ ル 保 持 性		2,245	5,039,040	2,013	4,530,960	-10.3	2.7
吸 水 性		8,253	2,496,340	7,080	2,150,960	-14.2	9.5
脱 毛 率		2,294	2,757,320	2,280	2,755,890	-0.6	3.0
寸 法 変 化 率		2,188	2,674,620	2,091	2,542,990	-4.4	2.8
実 用 洗 濯 性		585	711,000	785	923,600	34.2	1.0
ホルムアルデヒド		3,294	8,051,680	3,232	7,895,160	-1.9	4.3
繊 維 鑑 別		1,003	501,500	1,096	548,000	9.3	1.5
そ の 他		9,206	13,140,000	7,625	11,172,770	-17.2	10.2
合 計		80,247	67,474,470	74,807	62,934,715	-6.8	100.0

(消費税込 68,595,031)

証明書発行件数は平成30年度実績5,320件に対して2019年度実績4,688件と前年度11.9%減少した。

証明書発行件数及び証明手数料

項目	平成30年度		2019年度		前年度対比 (件数)
	発行件数	証明手数料	発行件数	証明手数料	
証明書	件 5,320	円 1,673,300	件 4,688	円 1,483,500	% -11.9

(消費税込 1,616,538)

(3) 産地企業の品質管理導入等への協力

タオル産地では、安心・安全・高品質を謳い、「今治タオル」「泉州タオル／泉州こだわりタオル」の産地ブランド事業を進めており、消費者の品質等に対する認識の高まりもある。これらに応じて品質管理、評価、表示について協力した。

(4) 製品開発、品質改善及び各種統計に関する調査及び研究事業

①他団体との協力事業

(社)繊維評価技術協議会会員としてその事業に協力した。

②当検査協会の各検査所に持ち込まれた品質クレームを収集し、各検査所に配布し、苦情再発防止のために活用した。

2019年度の苦情持ち込み件数は、33件（前年度34件）であり、一般用タオルが30件（前年度31件）、業務用タオルが3件（前年度3件）であった。苦情内容を見ると1位が変退色9件、2位が毛羽落ち8件であり、この2項目で全体の52%を占めている。

タオルの種類ごとの苦情持ち込み件数については、別紙1のとおりである。

## 2019年度事故原因調査報告書

(単位：件数)

品 種 別 苦 情 内 容	一 般 用											業 務 用							合 計											平成 30 年度					
	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ユ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ		マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	合 計	
1 毛羽落ち	3	4	1								8										0	3	4	1										8	19
2 パイル抜け	1										1										0	1												1	3
3 破れ											0										0													0	1
4 変退色	3	4									7	2									2	3	6											9	7
5 タオルの同一性											0										0													0	0
6 生地のスリップ						1					1										0						1							1	1
7 汚染											0										0													0	0
8 耳巻き部分のほつれ											0										0													0	0
9 汚れ	1	5								1	7										0	1	5									1	7	1	
10 吸水	1	1									2										0	1	1											2	0
11 湯が白濁											0										0													0	0
12 色泣き											0										0													0	0
13 ボーダー部分の収縮											0										0													0	0
14 ヘム部分の破れ、ほつれ											0										0													0	0
15 外観	1	1		1							3	1									1	2	1		1									4	1
16 引張り											0										0													0	0
17 耐洗たく											0										0													0	0
18 ピリング											0										0													0	0
19 縮み											0										0													0	0
20 ほつれ		1									1										0	1												1	1
21 付着物											0										0													0	0
22 その他											0										0													0	0
合 計	10	16	1	1	0	1	0	0	0	0	1	30	1	2	0	0	0	0	0	3	11	18	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	33	34	
平成30年度	14	13	0	0	1	0	3	0	0	0	0	31	1	1	0	1	0	0	0	3	15	14	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	34		

③家庭用品品質表示法に基づく繊維の組成、取扱い絵表示に関する検査および表示業務を行った。表示枚数は平成30年度実績 93,845千枚に対して2019年度実績 91,570千枚で前年度対比2.4%の減少になった。

表示枚数

項目	平成30年度		2019年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数		表示枚数		
タオル	千枚 90,327		千枚 88,132		% -2.4
タオル製品	296		310		4.7
その他	3,222		3,128		-2.9
合計	93,845		91,570		-2.4

項目	平成30年度		2019年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数	表示手数料	表示枚数	表示手数料	
A(協会合格表示)	千枚 2,098	円 3,003,734	千枚 2,017	円 3,182,800	% -3.9
B(協会名表示)	39,702	53,117,804	39,602	55,063,120	-0.3
C(その他)	52,045	52,792,424	49,951	52,109,243	-4.0
合計	93,845	108,913,962	91,570	110,355,163	-2.4

(注) A Bは一般会計(受取検査事業) Cは表示特別会計(受取表示事業)

(本年度消費税込 A B計 63,428,523 C 56,776,762 合計 120,205,285)

(5) タオル会館事業

タオル会館共有者である日本タオル工業組合連合会とともに1階～6階部分の賃貸事業を実施した。

本年度は、建物附属設備の老朽化が原因の4階の照明器具更新工事を2ヶ所施行した。

また平成28年8月から全館入室となっている。

### 3. 事業収入及び支出

#### (1) 事業収入

事業収入は、予算額 214,427 千円に対して決算額 215,014 千円で達成率 100.3% であった。

#### (2) 事業支出

事業支出は、予算額 213,321 千円に対して決算額 213,972 千円で 1,042 千円の利益となった。

### 4. 一般業務

#### (1) 役職員の増減

中四国検査所 技術職員 1 名増員、技術職員 1 名減員  
パートタイマー 1 名増員

#### (2) 人員構成表 別紙 2

#### (3) 事業所別人員配置表 別紙 3

#### (4) 会議の名称と開催年月日、開催場所

##### (イ) 評議員会

年月日	開催場所	主な議案
2019.6.18	サニーストンホテル	1. 平成30年度事業報告、決算書承認について 2. 任期満了に伴う理事3名の選任について

##### (ロ) 監査

2019.5.22	日本綿業倶楽部	1. 平成30年度事業報告書、決算書について
-----------	---------	------------------------

##### (ハ) 理事会

2019.5.22	日本綿業倶楽部	1. 平成30年度事業報告書、決算書について 2. 2019年度定時評議員会の日程について
2019.6.18	サニーストンホテル	1. 代表理事(理事長及び専務理事)の選定について 2. 理事の責任限定契約締結について

- 2020.3.28 大阪検査所
1. 2020年度(令和2年度)事業計画及び収支予算案について
  2. 2019年度決算書等に関する監査及び2020年度(令和2年度)第1回理事会開催日程について

(二) 検査所内打ち合わせ会

- ・各検査所においては、毎月1回業務の合理化、及び能率の向上等について検討するとともに検査、試験の判定について統一を図るべく打ち合わせを行った。また、検査、試験の需要の拡大、充実に向けて意見交換を行い、さらに努力していくことを確認した。
- ・中四国検査所においてISOマネジメントレビュー会議等を実施した。

(ホ) 関係業界との懇談

理事長及び理事が分担して生産・販売業者と情報交換と検査協会の活用要請を行い、新たなニーズ把握に努め今後の事業運営上の参考とした。

(今治タオルブランド商品認定事業審査委員会等への出席及び泉州こだわりタオル委員会等への出席)

5. 届出事項

項	目	届出年月日
	平成30年度事業報告書及び決算書の提出について	2019.6.19



別紙2 人員構成表

項目			性別	平成30年度末 現在	減員	増員	2019年度末 現在
職別							
役員	理事	常勤	男	2	—	—	2
		非常勤	男	1	—	—	1
	監事	非常勤	男	2	—	—	2
顧問	非常勤	男	—	—	—	—	
技術職員			男	3	—	—	3
技術職員			女	4	1	1	4
事務職員			女	3	—	—	3
嘱託職員			女	—	—	—	—
パートタイマー			女	1	—	1	2
合計				16	1	2	17

別紙3 事業所別人員配置表

(2019年度末現在)

事業所別		本部	大阪検査所	中四国検査所	計
職別					
役員		2	2	1	5
顧問		—	—	—	—
技術職員		—	—	7	7
事務職員		—	—	3	3
嘱託		—	—	—	—
パート		—	—	2	2
合計		2	2	13	17

注：本部の役員2名は監事である。